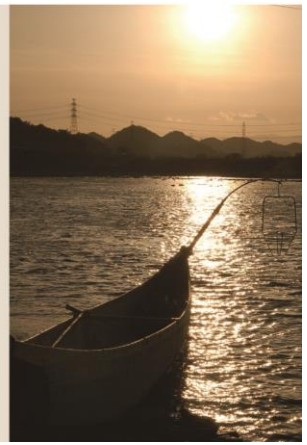




Rotary 関ロータークラブ

2019-20 年度国際ローターテーマ RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー
『ローター：ローターは世界をつなぐ ROTARY: ROTARY CONNECTS THE WORLD』
2019-20 年度 関ロータークラブ会長 テーマ
～私ができる社会貢献をしよう～ 54 代会長 土屋佳久

■会長 土屋佳久 ■副会長 木村 聡 ■幹事 尾崎嘉彦
白田龍司



■例会：火曜日 12:30

■例会場：関市本町 6-20 大垣共立銀行関支店 2F

■事務局：関市平和通 7-10-25 アメリカ 2F

本日のプログラム 第 2561 回例会 2019 年 11 月 19 日(火)



「地区大会の報告」



前例会の記録・第 2560 回 11 月 12 日(火)12:30

「関市の情勢について」
「市会議員になってみて」
関市議会議員・パスト会長 長尾一郎さん

- ◆開会点鐘
- ◆「君が代」「奉仕の理想」斉唱
- ◆会長挨拶



本日は「健康寿命」についてお話しします。先週の日曜日、私は半年振りに草野球に行ってきた。10代、20代が多くいるチームの中で最年長なのですが、久しぶりだったので、どれだけ自分が動けなくなっているかを確認する良い機会と思い行ったのですが、何と 1 回表の守備で足の付け

根を痛めてしまい即交代となってしまいました。準備不足もあったのですが自分にとっては野球が出来る＝健康と思っていたので今まで 37 年間やってきた大好きな野球もそろそろ引退かな！と寂しい気持ちになりました。「健康寿命とは心身ともに自立し、健康的に生活できる期間」を言います。現在、日本人の平均寿命から健康寿命を差引くと男性は約 9 歳、女性は約 12 歳でこの差がいわゆる「健康ではない期間」を意味しています。健康寿命を伸ばすには 7 つの習慣を実践しようと言われてます。1、生活習慣病を知って予防しよう 2、適切な食生活を目指そう 3、十分な睡眠をとろう 4、禁煙しよう 5、お酒と上手につきあおう 6、歯の健康を守ろう 7、適度な運動をしようです。運動に関して、皆さん何かしらはして見えると思いますが私のように怪我をしてしまっただけでもありません。怪我を回避するには準備運動が大切になってきます。色々な準備運動がありますが、やはり昔からある「ラジオ体操」がすごく良いそうです。毎日続けることでダイエット効果もあり、姿勢が良くなったり、便秘解消の効果、肩こりや腰痛の改善にも効果が期

待できる。ということです。皆さんも最近よく言われています「健康寿命」を意識して、いつまでも元気な身体でいましょう。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員 栗倉晋吾
会員 50 名中 出席 28 名 出席率 58.34%

◎ニコボックス委員会 委員 岩本雅文

会長・副会長・幹事の皆さん・・・本日は、我々が長尾市議のお話を楽しみにしておりました。長尾一郎先生、よろしくお祈りします。

長尾一郎さん・・・今日は私の卓話となりました。たいした話ではないと思っておりますが、よろしくお祈りします。

早川、堀部、杉浦、清水(善)、後藤、高井、林(昇)、加藤(浩)、福田、大澤、林(隆)、酒井、山谷、加藤(照)、岩本、栗倉の皆さん・・・本日は、関市の情勢についてというテーマでお話しをいただけるということで、普段一般市民では聞けないようなオフレコの話も聞けるのではないかと期待しております。

東谷好司さん・・・長尾さん、議員活動の話楽しみにしています。誕生日カードをいただきありがとうございました。

藤井淳さん・・・誕生日祝いのカードをありがとうございました。今年で 61 歳になりました。また、長尾先生、本日の卓話よろしくお祈りいたします。

山田一成さん・・・妻にバースデーカードをいただきました。ありがとうございます。

◆幹事報告

◎前例会でご協力いただいた災害義援金について
目標額の 25,000 円をガバナー事務所に送金

◎例会終了後「理事、役員会」開催

◎ポリオ募金箱回覧

◎ポリオ根絶チャリティーコンサートのご案内
日時：2019 年 2 月 18 日(火) 18:15

場所：名古屋・伏見・電気文化会館

鑑賞量：3,500 円

鑑賞希望者は 3500 円を添えて事務局までお申し込

みください（申込期限：11月30日）

◆「関市の情勢について」
「市会議員になってみて」

関市議会議員・パスト会長 長尾一郎さん



今日は皆さんに市議会議員に出るまでと市議会議員になってみてからと現在の関市の情勢について分かる範囲でお話したいと思います。前は伊佐地パスト会長さんが大変面白おかしく話されましたので大変プレッシャーを感じております

が、私は市議会議員になりましたのでカチカチな話でいきたいと思っております。どうかよろしく願います。

今年の4月の統一地方選挙で関市市議会議員に武儀地区の保守系議員として立候補しまして、皆さんのお陰を持ちまして、かろうじて当選することが出来ました。その節はありがとうございました。まず、私が何故立候補に至ったかですが、地元選出の西部市議会議員さんが高齢になりそろそろ引退をしたいと言う申し出が後援会にありまして、それから後援会の役員さんたちが、後継者を探し始めたわけでありまして、武儀地域には市の労働組合が母体の土屋議員がみえまして、当選するには安定した票があり、さらに出身地域の富之保地区や、奥さんが下之保出身という事もあり、下之保地区からの票もある事、そして富野地区から3回目の挑戦を万全の体制で出馬の意向を示している川合候補、そして上之保には前回トップ当選の波多野議員と周りには強敵ばかりいる中で果たして新人として当選出来るのだろうかと思っておりました。地元には立派な方が沢山見えますけれども、先程の条件を考えますと皆さん遠慮をされて出馬には至りませんでした。そこで後援会の役員も困りまして私に白羽の矢が立った訳であります。当時私は、関東商工会の副会長や、NPO法人日本平成村の副理事長も経験しておりましたし、仕事柄歯医者で、市内にわかくさ総合歯科クリニックを開業しており市内の人にも知られているから、やってみろぐらいの事だったと思っておりますが、これが8月に話がありました。その時は成り行きでOKを出したのですが、そのまましばらくほっときましたら、11月にもう一度確認の連絡が来まして、そろそろ本当に決めないといけない時期になりました。うちのかみさんは、前々から「選挙に出たら離婚すると」言っていたので西部先生の後援会役員の方には他に誰もいなければ考えますと伝えましたが、かみさんには内緒にしておりました。そうこうするうちに12月30日になりまして、その日は、尾藤先生がわざわざ年の瀬の忙しい時に、私の選挙用の写真を撮りに行ってくださる日、かみさんにギリギリの日、29日の夜に出馬することを白状しました。それから針のムシロで、当然口も聞いてくれない。何も言わないから何を考えているかもわからない。そんな今年の正月を過ごしました。子供達も察したのか、誰も帰ってこない、本当に今年の正

月は殺伐としておりました。2人の我慢比べが2週間ほど続きまして、1年半ばによく口をきいてくれる様になりました。と言っても、交わす言葉は単語だけで、まだまだ許してくれたわけではありませんでした。後から聞いたところによりますと、子供達は東京に集まって、兄妹会を開き『親が離婚するかもしれない』と相談していたそうです。そうは言っても、地元の新年会では出馬の意向を伝え応援を頼みました。幸いにも地元は表向き反対はなく助けてくれました。それから、かみさんのことは置いて、選挙モードに突入していきました。後援会長に酒井さん、副会長に、林さんと石丸さんが決まり、地元まわりから始めました。スタートが1年半ばからでしたので、他の候補より出遅れていましたので必死に廻りました。選挙のことは素人なので選挙違反には十分注意して選挙管理委員会にも何度足を運んだかわかりませんでした。選挙については本当に体力と気力がないと出来ないと思っておりました。後援会の皆さんも本当に大変だったと思っております。選挙後半には私が危ないという情報や、ライバルは当確だとか、色々噂も入ってきますし、朝はうちの陣営で電話攻撃をしてもらった人が昼から隣の候補のウグイス嬢をやっていたり、かみさんはそんなかなで人間不信になるし、本当に鈍感な人でないと選挙は戦えないと思っておりました。結果は何とか当選できましたが、確定したのは投票日の11時半でした。かみさんも選挙前は頑固に反対していましたが、立候補してからは諦めたか協力してくれる様になりました。この時ばかりは日頃の行いがいかに大事か痛感しました。5月1日に議員となり、明政会が解散して出来た「清流クラブ」に所属することになりました。ベテラン議員さんばかりで色々教えて頂いており助かっております。会では会計をいきなり任せられ小間使いをしておりますがこれも勉強と楽しんでやっております。会派は、6人所属の第1会派の市政クラブ、第2会派の5人所属の清流クラブ、3人所属の若草クラブ、市議会公明党、親和会、2人所属の日本共産党関市議員団、無所属1名となっております。普通は、第1会派から議長を選出し、副議長も他の会派に候補者をお願いする様になっているみたいです。議長の職務は市長と同じぐらい忙しく、ほとんどの公務に出席します。副議長は議長が出られない時に出席なのでさほど忙しくないかと思っております。議会は年度ではなく1月から始まるので、6月の議会は2回目の議会となります。議会は、3月、6月、9月、12月、の年4回あります。会期と言われる期間は、どの議会も大体1ヶ月程度の日にかがあります。まず、本会議初日に議案の上程があり、翌日に代表・一般質問の通告が正午までにあり、クジで質問の順番を決めます。それから1週間ほど休会となります。その間に当局(行政)は、質問に対する回答を考えたり、質問者と打ち合わせをします。それから本会議が3日間ほどありまして、そこで、会派の代表質問が行われた後、一般質問に移ります。1人の持ち時間は1時間以内とされており、早く終わっても構いませんが、1時間が来ると打ち切られます。時間に厳しいロータリーと一緒に。そこで、時間の配分を

気にしながら質問をすることになります。質問に熱がこもると時間が来て打ち切られる議員もいます。1日に4〜5人の議員が質問するので、朝10時から2時間、昼1時から休憩を挟んで4時から5時まで議会が続きます。質問する議員以外は、ひたすら我慢の時間となります。最初は何も喋らず、何も飲まずでの2時間休憩なしは大変でした。エコノミー症候群になりそうでした。私は1番前の1番の場所に座っているので居眠りするとテレビに映るとか言われましてずっと真剣に話を聞いております。

それから、委員会というのがあって、議会で委員会に付託された案件を審議します。3つの委員会があり、1つは総務厚生委員会、2つ目は文教経済委員会、3つ目は建設環境委員会です。各2日ずつあるので、自分の所属する委員会には出席しなくてはなりません。その他の委員会も新人議員は傍聴します。それから委員会予備日と、議会運営委員会を挟み、最後の本会議で採決をして閉会となります。新人議員は6月議会からの参加で、9月議会が2回目となります。今回私が一般質問をする順番で初めて質問したわけですが、1つ目が災害避難カードについて、2番目に地域防災計画について、3番目に健康診断について、4番目に高校生までの医療費負担金無料化について、最後に地元の小学校の再編について質問し、翌日の新聞に小学校の再編の事が記事に出ておりました。議員は、地元の代表の様な色があり、出身の地域の行事にはよく呼ばれます。長尾一郎後援会のHPにも載せておりますが、月に10日以上陳情も含めて出かけています。それとプラス通夜、葬儀があると顔を出しています。中々時間に追われますので、自分で仕事をしている方は上手く時間調整をしないと議員の仕事は難しいかもしれません。市議会議員になってみて思ったことは、選挙が終わってしまえば、世の中は何事もなかった様になりますが、議員になるとやはり周囲の目を気にすると選挙違反になりますし、年賀状も自分の名前で出すなら自筆で書かねば選挙違反になります。そして香典も大臣でもクビになるくらいですから、自分が出席しないと渡しては選挙違反になります。本当に、いろんな規制が当選してからもついて回ります。自分の大好きなパチンコも1月2日に行ったさきりです。(負けないのでお金が減りませんが)飲んだ席でもハニートラップには気をつけなくてはなりませんし、とにかく油断ができません。私の様ないい加減な性格では何が起こるかわかりません。現在は支援者の皆さんに迷惑をかけない様にひっそりと生きています。もう少し経てば慣れてくると思いますが、それまでが大変です。後は、陳情に対処しなくてははいけません。とりあえずは、私をあてにしてくれる人がいるだけでもありがたいと思いますが、なんでも出来るわけではありません。崖崩れで道路が通れない様な時や、川岸が壊れた時は行政も早く動いてくれますが、私的な用件に関しては中々結論が出ません。私に話をする前に、ベテラン議員さんに頼んで結論が出ているのに、私にも同じ頼み事をする人もいます。市役所に行き陳情しますとその件は以前に別の議員さんからも言われ、結論が出ていますと言われた事が2回あります。医者で言うセカンドオピニオンと言えればわからんでもありま

せんが、市役所職員のまた来たかという冷たい目にも慣れていかねばなりません。まあ、ダメ元で私のところに来たと思いますが。関市の情勢については各委員会に出席しますと、議会で委員会に付託された案件に対して各市役所の部署から説明があるので、その話を聞きますと内容がよくわかります。付託された内容は膨大な量なので、聞くのも大変ですが、1日5時間の6日間で、最大で30時間になります。どの地域にどんな内容で税金が使われているのか、今後どのように税金を使っていくのか、市役所職員が陳情に合わせて、必要性も含めてプランを練っていきます。我々議員はその説明を聞き適切かどうかを判断するわけですが、どれも必要なものばかりではないかと思いましたが。市の財政は以前よりかなり良くなっていますが、それは使わないから残るのであって、市民にとってはそれでいいか疑問にはなります。バラマキ予算はダメですが、市民に苦勞をかけるだけならもう少しいろんなところにお金をかければいいと思いますが、いかがなものでしょうか。次回の一般質問では、この前の台風19号で、避難場所に、学校や公民館等が指定されましたが、早めの避難をしなくてはいけない人は、障害のある方や高齢者です。しかし、避難場所に指定された施設には車椅子で使えるトイレはほとんどありません。そこで、避難場所に車椅子でも使える多目的トイレを作ってもらえる様に提案したいと思っております。それと、使わなくなった施設の取り壊しはどうなっているのか、そして取り壊した後の利用計画はどうするのか等を質問事項に挙げたいと思っております。毎回毎回質問のネタ探しは大変なのでみなさんから頼みたいことを私に教えてください。市民の皆さんが「住んでいてよかった」を実感できる街づくりに貢献していきますのでこれからもいろんなアドバイスをお願いしまして卓話を終わります。

◆11月のゴルフ会

日時：2019年11月13日(水) 9:10

場所：ぎふ美濃ゴルフ倶楽部

優勝：伊佐治啓司さん



次例会のご案内 11月26日(火) 12:30

「卓話」

地区社会奉仕委員 北川宥智様

担当：ロータリー情報